

ノーサンの『クランブル&マッシュ』がブロイラーの生産性を改善します

マッシュ飼料 の課題

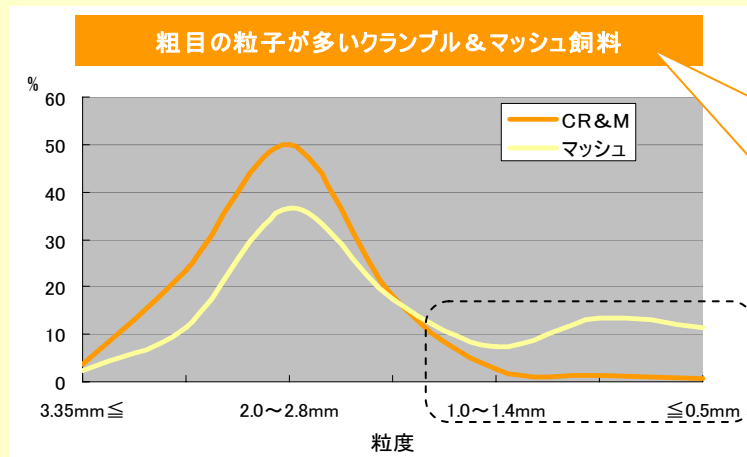
- 飼料が詰まりやすい ~飼料タンクから落ちにくい・鶏舎内のドロップパイプで詰まりやすい~
- 粒と粉が分離しやすい ~鶏舎の両端では粒と粉の割合が偏ってしまう~
- 飼料摂取量のばらつきが起きやすい ~粉の多い飼料は摂取時間が余分にかかる~

クランブル&マッシュ(CR&M)の 均一な粒度構成が解決します

- 流動性が向上し詰まりが解消する
- 体重のバラツキが小さくなる！
- 1羽1羽の増体量が増加する！
- 坪当たりの重量が増加する！



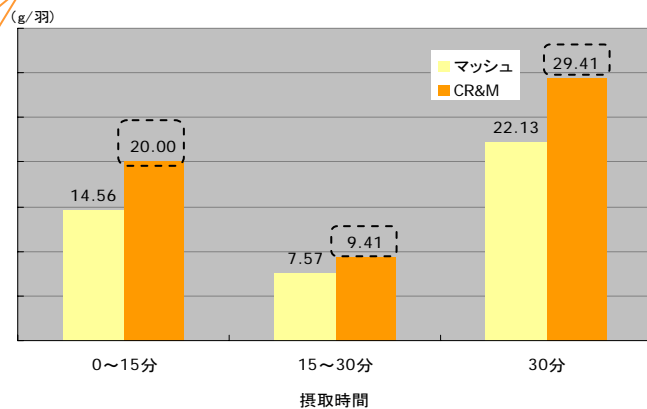
弊社畜産技術センターの試験結果より



粉が少ない

CR&Mは細かな粒子が少なく、鶏が好む粗・中目粒子が多い。

図. 絶食後にマッシュ飼料およびクランブル&マッシュ飼料を給与したブロイラーの経時的な食下量の変化

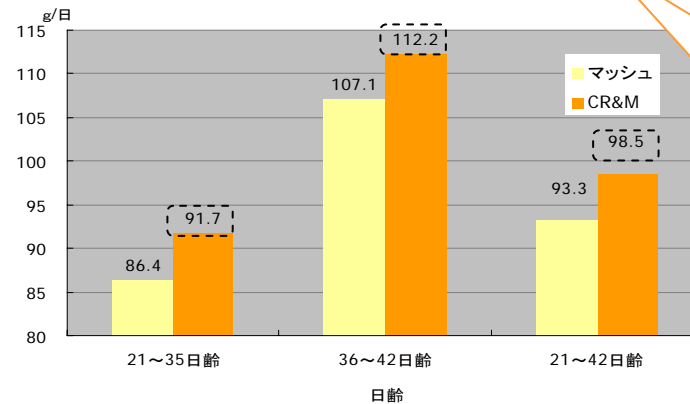


早く食べる

30分間の摂取量の比較ではCR&Mがマッシュに比べて30%多い。

- 絶食時間は2時間もしくは2時間30分とした。(絶食前は飽食とした。)
- 飼養密度は、54羽/坪とした。
- 供試動物は、UKチャンキーのみ、各34羽とした。
- 鶏群は、33日齢で区分けし(対照区2,300±90.8g、試験区2,300±100.3g)、36日齢まで供試した。
- 反復数=4。

図. マッシュ飼料およびクランブル&マッシュ飼料を給与したブロイラーの日増体量



良く育つ

CR&Mの日増体量はマッシュに比べて5.2g/日(6%増)大きい。

- 供試動物は、UKチャンキーのみ、各40羽とした。
- 飼養密度は、16羽/坪とした。
- 鶏群は、21日齢で区分けし(対照区795.9±64.4g、試験区800.7±62.5g)、42日齢まで供試した。
- 反復数=4。